

公益社団法人
東大和市 シルバー人材センター広報誌

け や き

〒 207-0015 東大和市中央3-912-3

電話 042-565-0531 FAX 042-566-2308 <http://www.silver-center.org/>



狭山湖から富士山を望む

桜が丘A班 竹内政夫

目次

◆ 新年を迎えて	2
・ 尾崎名誉会長	
・ 立石会長	
◆ 会員交流会報告	3
◆ 会員寄稿	4
◆ 私のふるさと	7
◆ 市内のモニュメント訪問	7
◆ 長寿の集いに参加して	7
◆ 会員の作品紹介	8
◆ 第13回会員作品展	8
◆ 各委員会報告	9
・ 総務委員会報告	
・ 事業委員会報告	
・ 広報委員会報告	
・ 安全管理委員会報告	
◆ センターの今後の予定	10
◆ 就業相談日 日程表	10
◆ けやき131号の訂正	10
◆ パソコン同好会入会募集	10
◆ 市民向け無料スマホ講座開催	10

正会員数 (12月1日現在)

男性	512名
女性	190名
合計	702名

新年を迎えて

公益社団法人

東大和市シルバー人材センター
名誉会長

東大和市長 尾崎 保夫



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

東大和市シルバー人材センターの役員並びに会員の皆様におかれましては、令和に改元して初めての新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より市政へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴センターにおかれましては、これまで多くの会員の皆様に広く就業機会を提供されるとともに、近年は派遣事業にも取り組まれるなど、高齢者の皆様の生きがいや喜びにつながる活動を支えてこられました。

これもひとえに、歴代の会長をはじめ、役員、関係者の皆様方の熱意とご尽力の賜物であり、心から敬意を表する次第でございます。人生百年といわれる近年において、会員の皆様がこれまで培ってこられた豊富な知識や経験を活かし、就業あるいはボランティア活動などを精力的に実践され、地域においてご活躍いただいていることは、当市における健康寿命の延伸や、介護予防の観点からも大変意義深いことであると認識しております。

また、関係者の皆様のご尽力により、会員の皆様の就業機会が増え、長年にわたり培われた知識・経験・技能を発揮する場が多くなることは、大変喜ばしいことでもあります。

これからも、会員の皆様をはじめとしたシルバー世代の皆様が、生き生きと地域の中で活躍いただけるよう、市は様々な施策を推進してまいりますので、引き続きのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、東大和市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

公益社団法人

東大和市シルバー人材センター

会長 立石 孝義



新年を迎え、謹んでご祝辞を申し上げます。

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年中は、当センターの事業計画推進に対しまして、ご理解ご協力を賜りまして、厚くお礼を申し上げます。

顧みますと、昨年は平成から令和の時代に変わり、当センターも設立40周年の節目を迎え、新たな時代へとスタートいたしました。

さて、日本は世界有数の長寿国といわれ、高齢者の就労環境は年々向上し、希望すれば70歳まで企業で継続して就業できるような、高齢者雇用安定法の改正が検討

されています。このような状況の中、当センターの現在までの取り組み事項としましては、事業計画に基づき、安定的な事業運営を図る為、まず、入会促進では、入会説明会、イベントでのPR誌配布など積極的に実施した結果会員増になり、事業拡大では、事業の開拓や、多種多様なお客様のニーズに沿った事業、また、介護予防の推進など就業の場を確保してまいりました。

就業の拡大では、現在の就業状況を踏まえながら、就業人員の増員を検討し、安全面では、過去の災害を鑑み、災害防止のための施策を検討し、それぞれ取組んでまいりました。

本年度も長期計画に基づき、災害のない安定した事業を運営するため、事業計画を柱に的確に実施してまいりますので、会員の皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様のご発展とご家族のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

会員交流会報告

第5地区会員交流会

・日時…令和元年11月4日(月祝)
 ・内容…六義園・巣鴨とげぬき地蔵

・参加者…7名

交流会当日、気懸りだった天気は絶好の小春日和になり、朝9時20分玉川上水駅と東大和市駅にそれぞれ集合し出発、山手線駒込駅には約1時間で到着しました。駅西口から六義園は直ぐ近くです。

この庭園は元禄時代の川越藩主柳沢吉保が造った回遊式築山泉水の大名庭園で、国の特別名勝に指定されています。園内に入ると紅葉には早い時期だったので、思ったより空いていました。ここでは1時間チョツと時間を取り、園内を巡ったり、茶店で甘酒や珈琲を飲んで一休みしました。

次はとげぬき地蔵に向かいます。巣鴨駅までは歩いて約10分、皆さん、歩こうということで一駅ウォーキングです。巣鴨駅を過ぎ地蔵通り商店街への道は既に大変な混



六義園にて

雑でした。流石に「おばあちゃん」の原宿」として有名なここは、都内屈指の観光地だと実感しました。とげぬき地蔵はその身体を拭って自分の身体の悪いところを治してもらおうとする善男善女で大変な行列が出来ていました。これは、また日を改めて早めにお参りに来た方が良いねと言う方の意見に皆さんうなずいて、食事にしようとする。巣鴨駅方向に戻り、行列の無い飲食店に入って昼食を済ませ、帰途につきました。一部、有志の方は東大駅近くのカラオケ店で懇親を深めました。

第6・7地区会員交流会

・日時…令和元年10月30日(水)
 ・内容…東京高等裁判所見学と日比谷公園・東京大神宮
 ・参加者…10名

この「地区交流会」は8回目を迎え、通常の「歩こう会」として今回で55回目を迎えました。

そして、会員の知識を更に深める為、「高等裁判所」に向かいました。まずエントランスで荷物検査を済ませ、「裁判員制度」の裁判が当日は3つの法廷で行われる予定で、午前に開廷中の2法廷の傍聴をすることができました。

はじめの法廷では「建造物侵入」と「傷害」事件が尋問されており、被告人が法廷を出入りする時の手錠姿や3人の裁判官に6人の「裁判員」が加わり、9人が並ぶ「ひな壇」の光景はドラマの画面のようでした。

次の法廷では「麻薬密輸」事件の裁判中でした。ベトナム人のお婆さんが被告席に座り、裁判長を挟んで検察官からの「尋問」と弁護人からの「擁護弁論」の攻防はリアルで緊張感が一杯でした。



日比谷公園にて

会員達は2件の裁判を傍聴する機会に恵まれ、改めて司法制度の理解を深めることができました。

次に隣の「日比谷公園」を散策した後、桜田門から飯田橋に向かい、東京5大社の一つ「東京大神宮」に向かいました。この神社は「東京のお伊勢様」として親しまれ「恋愛成就」の神宮として「女学生」や「OL」さん達にも人気があり、日中にも拘わらず、多くの参拝者達で活気に溢れていました。

会員交流会報告

第3地区会員交流会

・日時…令和元年11月17日(日)
 ・内容…九段・神田神保町方面の
 散策

・参加者…10名

当日、武蔵大和駅に8時30分ま
 でに集合。一路、西武新宿線の高
 田馬場経由、九段下で下車。まず
 靖國神社へ。会員銘々が色々の思
 いがおりりの様であった。それか
 ら桜の名所の千鳥ヶ淵を通り、田
 安門を潜り、北の丸公園へ。あい
 にく武道館は、改修工事中。この

武道館近くの休憩所で飲み物を片
 手に雑談をし、交流の深耕を図る。
 その後、科学技術館へ。今度来る
 ときは、孫と一緒に来て、色々の
 科学実験を体験してみたいと言わ
 れていた会員もおいででした。

科学技術館を出た後は、清水門
 より古本の町・神田神保町へ。お
 目当てのカレー屋さんには長蛇の列
 食べられそうもないので、2時間
 自由時間を設け、お昼ごはん、古
 本屋巡り、町の自由な散策等、各
 人が好きな形で時間を過ごしても



靖國神社の前にて

らうことにする。集合場所は、14
 時に三省堂の本屋の前。それから
 ロシア正教の教会、日本有数のビ
 ザンチン様式の建物で国の重要文
 化財のニコライ堂へ。日曜日は鐘
 が鳴ることを期待して訪問したが、
 礼拝の始まりの時と礼拝の終わり
 の時の2回のみとのことを、教会
 の方より教えていただき、礼拝堂
 の中を見学する。

その後は、帰途へ。武蔵大和駅
 へ無事帰ることが出来、そこでお
 別れをする。次回は、令和2年1
 月末頃の開催を約束して終わる。



ニコライ堂の前にて

会員寄稿

大腸検査

上北台B班 遠藤 孝

私77歳の喜寿を迎えた時、かね
 てから医師に勧められていた大腸
 検査を受けようと思ひ、初めに検
 便による検査を受けたところ潜血
 反応がありました。原因を調べる
 にはカメラによる検査をしたほう
 がよいとのことでした。

後日カメラによる検査を受けた
 結果、7個のポリープが見つかり、
 そのうちの2個が悪性かもしれな
 うでした。

いので摘出手術を受けて精密検査
 をしたほうがよいとのことでした。
 すぐに紹介状を書いてもらい、

掛かりつけの三鷹市にある大学病
 院で摘出手術を受けることにしま
 した。当日15〜16名の患者さんと
 一緒に看護師さんから検査前のド
 リンクの飲み方の説明を受け、約
 2時間をかけて飲み干しましたが、
 手術を受けるには不足とのことだ
 さらに350mlのお茶2本を飲み
 1時間後にやっとOKが出て、検
 査を受けることができました。結
 果4個のポリープを取りました。

1週間後に結果を聞きに行った
 ところ、すべて良性とのことだ
 たのでホッとしました。今後は1
 年に1回受けてくださいと言われ、
 年末に再度受けることにしました。
 昨年2度目の検査を受けました。
 結果は何の異常も無く、今後は2
 3年後の検査でよいとのことだ
 した

検査や摘出にも全く痛みもなく
 安心しました。まだ検査を受けた
 ことがない人は、安心して受けら
 れますので、是非受診されてはど
 うでしょうか。

会員寄稿

私の山旅

ジャクソンホールの想い出

桜が丘C班 綿貫一成

私が山歩きを始めたのは40歳の時でした。管理部門に異動し何故か無性に歩きたいと思っていました。偶々、その部に山好きの方がいたのので、ご指導をお願いすると最初に連れて行ってくれたのが大菩薩嶺でした。山頂からの眺望は素晴らしく、帰宅して体重計に乗ったら2kg以上減っていました。

これですっかり山にはまり、彼が転勤するまで約3年間、天気が良いれば毎週のように一緒に奥多摩・中央線沿線の山を歩きました。その後、東京N会と言う大きな山の会に入り、年30〜40回の山行を20数年続けました。その間、山の友達も沢山出来、私は快汗を実感、体調も良く楽しく仕事が続けられました。

そんなある時、山の仲間から海外の山に行きませんかと誘われました。行き先はイエローストーン公園周辺の山です。私は二つ返事で参加を申し出ました。旅の計画表

を貰い直ぐに近くのHISに、しかし往路は既にフライトが取れず、私はジャクソンホール空港に1日先行することにしました。ワイオミング州にあるこの空港はイエローストーンとグランドティートンの二つの国立公園の玄関口で国立公園の中にある唯一の空港と言うことでした。

最初の日、私は一人タクシーでジャクソンホールの町に入り、ホテルを探しチェックイン。直ぐに周辺散策に出掛けました。町には高いビル等は無く西部劇にでも出て来そうな雰囲気です。町に向かうタクシーから目にしたグランドティートンの山並みは名画シェーンのラストシーンの景色です。

翌日、一行は予定通り到着、無事合流し安心しました。ハーツレンタカーで日本で予約したトヨタの4WDに6人が乗って出発、早速今夜のホテル探しに、空室サインを探し宿泊交渉です。ベッドが足りない時は男性は寝袋で床に寝ます。食事はスーパリーに買い出し、BBQをすることもありました。イエローストーンはアメリカで最も人気がある国立公園で、一帯は北米大陸最大の火山地帯、高度

は2000m程度、面積は広大で大きな噴煙が幾つも立上る風景、バップアローやエルクが沢山生息する平原、変化に富んだ自然です。園内には高級ホテルが1軒あるだけ、宿泊は公園の四つの出口のどれか一つを出た町で探します。毎日、車で公園に入り観光し、山は3000mチョットとの高度のMt.ウオッシュバートンとかアバランチピークに登りました。ただ車道が峠の上まで通っており、実際に登った高度は300m程度だったと思います。後で知りましたが、ジャクソンホールは全米でも屈指の保養地で、毎年8月FRB議長や世界の中央銀行総裁などが集まるジャクソンホール会議は有名です。



ジャクソンホールの町



アヴァランチピークにて



グランドティートンの山並み

その後、私の山旅は3年ほど前に行った中国九寨溝観光くらいで、2008年6〜7月9泊10日のジャクソンホールへの旅は非常に懐かしい思い出です。

会員寄稿

切手収集とストーリー作り

桜が丘A班 増田俊一

私が収集した切手の中に、中国郵政が発行した前漢時代の官吏「張騫(ちようけん)」がある(写真を参照)。

紀元前139年、張騫は武帝の命により匈奴(きようど)モンゴル高原にあつて漢民族の農耕社会を脅かした遊牧騎馬民族を挟撃するため、大月氏(中央アジアの一国)に派遣されたが大月氏との同盟はならなかった。しかし張騫は漢に多くの情報をもたらし、その後の漢帝国の西域貿易に大きく貢献したと言われている。

多くの日本人が中国の歴史や東西の交易路と言われるシルクロードには興味を持っていると思う。「NHK特集シルクロード」はさらに興味深い地域の情報を知らせてくれた。

半世紀ほど前、中国観光局の皆さんの案内で、北京、西安、ウルムチなどの観光地を廻った。西安では発掘が始まって間もない兵馬庸に案内され、始皇帝の力に圧倒された。ウイグル自治区ではトル

ファン市にあるオアシス都市「高昌古城」を見学できた。460年〜640年に栄え、今は廃墟となつているレンガ造りの砂漠の街である。

西安市の鼓楼から真つすぐ西に延びている大路を眺めると、古くこの道の先にある陽関(漢代の関所)をでて砂漠を歩み、西の国々を訪ねた人達が居たことが想われて感慨深い。

私は、収集のテーマを「シルクロード」に決めて切手を集め始めた。カザフスタン、トルクメニスタン、その先にはイランやイラクがあり、古代バビロニアやペルシヤ帝国など大国の歴史を持った国々がある。その一方で、大国や異民族からの侵略により興亡を繰り返し、国家成立間もない国もある。これらの国々で発行される切手は千差万別であり、イラクのウルにあるジククラト遺跡(紀元前2100年)やヨルダンのデカポリス遺跡(アレキサンダー大王の後継者により建設された建築物)が切手になり、カザフスタン共和国では宇宙遊泳飛行士が切手になっている。

各国の思いが表現されている切

手を、どのように並べてストーリーを作るかが私の課題である。国々の「歴史と今」を切手で表現し、その国の魅力を楽しみながら「シルクロードを切手で歩く」コレクションを作っていきたいと考えている。



にあつた大宛国を経由して大月氏国にたどり着いた。大月氏国に同盟の意思はなく結ばれなかったが、漢民族の支配の及ばない西域の国々の地理、民族、物産などに関する詳しい報告を行うことが出来た。その功績により武帝から宮中の顧問官に任命された張騫はその後も武将衛青について西域各所に出征した。使者がもたらした絹などの品々が珍重され、西域との交易に大きな効果をもたらした。シルクロードの開拓者となった。

シルクロードの開拓者

張騫(ちようけん)

張騫は前漢の時代の政治家、外交官。武帝の命により大月氏国(中央アジアのイラン系遊牧民族の国)と同盟を結ぶため西域へ派遣され、同盟は結ばれなかったが西域の多くの情報をもたらした人物。

張騫は紀元前139年ごろ大月氏国へ向け出発したが、途中匈奴の捕虜になり10年間の拘留生活のち脱出し、天山南路から天山山脈を越えてフェルガナ盆地あたり



西安の鼓楼から西へ延びる街路。蘭州、酒泉を経て玉門関・陽関に至り西域に続く路である。

私のふるさと(東大和市)

芋窪B班 尾亦^{おまた} 高^{こういち}

私のふるさととは、この東大和です。昭和16年に生まれ、太平洋戦争の始まった年です。

戦争中の記憶はほとんど有りませんが、空襲警報が鳴ると、家の裏の土手に掘った防空壕へ家族皆逃げ込んだ、かすかな記憶だけです。終戦後は、私の家は多摩湖周囲道路の近くだったので、アメリカ軍のジープが時々通っており、まだ子供だったので、グッバイ、グッバイと手を振ると停まって、飴をもらったり写真を撮ってもらったりしました。当時家の周りには、米軍の投下した爆弾の破片が、ところどころに落ちていて、それを拾い集めて、バタ屋(クズ鉄屋)へ持って行き小遣いにしていました。

私の母は私が4歳になる前に亡くなり、大事な母の記憶は残念ながらかすかな思い出だけです。また私が5歳頃には、周辺14軒が焼けた大火があり、我が家も全焼しました。親たちはそれなりに苦労

したと思いますが、子供達は貯水池で魚釣りをしたり、手造りで鳥かごを作ったり、メジロを捕ったりして遊んでいました。

小学校も教室不足で、学年別に、午前と午後に分けて授業を受けたり、中学校も現在のヤオコーのある場所から、現在の第一中学校へ移動した時に、中学時代を過ごしました。移転前の中学一年当時は、風が吹くと、家もなく畑と茶の木だけの土地全体から、土埃が舞い上がり、前が見えない位の状態となり、今では想像出来ない周辺の風景の中を、中学校へ通ってました。



東大和市郷土博物館

市内のモニュメント訪問

狭山丘陵の古狸

場所…水道緑地

設置日…平成6年3月31日

狭山丘陵のくぼ地にあった農家が、養鶏をしていました。ところが、その農家の大切な鶏が毎晩一羽ずついなくなり始めました。

ある朝、井戸の調子が悪いので農家の人が井戸をのぞいてみるとそこには、何か黒いものが浮いていました。急いで引き上げると、なんとそれはころころと太った古狸だったそうです。

狭山丘陵にも以前は狸が沢山いましたが、最近ではめっきりその姿を見かけることはなくなりました。

(東大和よもやまばなしより)



狭山丘陵の古狸 (水道緑地)

長寿の集いに参加して

会長 立石 孝義

令和元年9月14日(土) 13時、東大和市老人クラブの「第44回長寿の集い」がハミングホール大ホールにおいて開催されました。このクラブでは東大和市社会福祉協議会の後援を得て、市内在住の方々を対象に長寿を祝う相互の親睦を深めることを目的に、「長寿の集い」を開催しているそうです。

式典では、照井会長を初め、尾崎市長・市議会議長・警察署長などの挨拶があり、演芸の部ではシルバーの会員であり、奈良橋A班の松本正典氏が素晴らしい手品を披露、また、コーラス・踊りと多種多彩にわたり、出演者及び会場が一体となり盛大に開催され「長寿を祝う」相互の親睦が深められました。



奈良橋長生会 松本正典氏のマジック

祝第44回長寿の集い

市老連女性部の輪踊り

会員の作品紹介

佐藤静江会員の風景画の作品



函館 八幡坂



製茶工場の茶畑



水彩画との出会い 向原C班 佐藤 静江

私と水彩画との出会いは知人の作品（陶芸）展を中央公民館に鑑賞に行った時で、同時に個展を開催されていた現在の先生の水彩画に触れて、大いに感銘を受けました。

そして、その場で入会を決め、現在に至っております。あっという間に10年が経ちました。腕前はそこそこですが、絵で繋がった素敵な仲間と一緒に、今後も楽しんで描いていこうと思っています。



南公園 日立航空機変電所

第13回会員作品展

総務委員会（令和元年11月5日～8日）



総務委員会報告

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は例年同様、会員の皆様のご協力により、各行事・催事に多数のご参加を頂き、感謝しております。

本年も次の三大事業を予定しております。

①**会員交流会**は、会員間のつながりを深める為に、各地区共に理事と班長の協力で、種々開催していきます。

②**健康増進事業「ウォーキング」**は、花見を兼ねての企画を予定しております。

③**講演会「健康の集い」**は、医療関係の講師を迎え、初秋の季節の開催を検討しています。

そのほかに、地区班長会議、会員作品展等も開催致しますので、会員の皆様のより多くのご参加とご協力をお願い致します。

総務委員会は、会員各位の福利厚生を増進を図り、シルバー人材センターの基本精神である『共働共助』『自主、自立』を推進する為に、会員間のコミュニケーションと会員の生きがいを高めるように努め、健康で毎日元気に就業されるよう、事業を推進してまいります。

事業委員会報告

接遇研修会開催

当センター一階作業室で11月11日(月)午前・午後の2回、外部講師を招き、「接遇力向上」のテーマで接遇研修会を開催しました。午前部には、本年4月から9月までに入会した新入会員から16名が参加し、午後の部は除草班の会員の中から班長が選出した会員18名が参加しました。

サービスマンで働く会員の役割、接遇の基本、苦情対策の基本など実例を交えて研修が進められ、講師の問いかけに対する会員の積極的な応答もあり、本当に和やかな雰囲気の中での研修会でした。

未就業会員にとっては就業に立ち、接遇の重要性を知ることができた研修会となりました。

一方、除草班対象の講習では、「接遇の基本」に加え、「電話対応の基本」と「訪問の基本」の研修も併せて行われました。実践に即した、より具体的な研修内容で就業中の会員にとっては、これまでの自分の接遇力をあらためて見直す機会となり、本当に有意義な研修会となりました。

今後とも本研修会を実施していく予定です。未受講の会員の積極的な参加をお待ちしております。

広報委員会報告

ボランティア活動

「道路美化清掃」雨天中止
広報委員会では昨年10月25日にボランティア活動(道路美化清掃)を計画いたしました。あいにく当日は台風19号の直撃を受けて大雨になり、やむなく中止することになりました。また来年度に開催いたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。

福祉祭参加

11月8日に福祉祭が開催され、参加しました。今回は寄付品の集まりが思わしくなく、再募集したところ、昨年同様のご寄付をいただき一安心しました。

当日は天候にも恵まれ多数の来場者がお越しになり、当センターでは午後1時過ぎにはほぼ完売しました。売上金8,600円につきましては後日社会福祉協議会へ寄付させていただきます。

皆様のご協力により感謝申し上げます。



安全管理委員会報告

令和元年10月10日(木)中央公民館ホールにおいて、東京消防庁北多摩西部消防署救急係員の指導の下に、「応急救護訓練」を行いました。出席会員23名、事務局3名で「人工呼吸・AED」の使用手順について実技を学びました。令和元年11月12日(火)東京のごと財団による「安全就業巡回指導」を受けました。午前中に作業現場2か所を巡回していただき、午後は、昨年の調査表に基づき、当センターの取り組みについて質問され、それについて現在の取り組み状況をお答えしました。

令和元年10月30日(木)安全管理委員会として除草班、2班の作業現場の**安全就業巡回**を行いました。令和元年11月21日(木)12月3日(火)理事・監事による植木班、2班の**安全就業巡回**を行いました。

令和2年度の**安全就業標語の募集**を行っております。昨年は当センターから応募した作品1点が東京のごと財団から優秀作品として表彰されました。今年も会員の皆様の機知にとんだ作品を期待しております。奮ってご応募下さい。

センターの今後の予定

月	日	曜日	時間	内容
1	8	水	9:00	入会説明会
	15	水	9:00	入会申込日
	17	金		配分金振込
	21	火	予約制	就業相談日 (下の表を参照ください)
	30	木	9:00	定例理事会
	31	金	10:00	新入会員研修会 (1月入会会員)
2	12	水	9:00	入会説明会
	14	金		令和元年度事業報告会
	17	月		配分金振込
	18	火	予約制	就業相談日 (下の表を参照ください)
	19	水	9:00	入会申込日
	27	木	9:00	定例理事会
	28	金	10:00	新入会員研修会 (2月入会会員)
3	11	水	9:00	入会説明会
	17	火	予約制	就業相談日 (下の表を参照ください)
	17	火		配分金振込
	18	水	9:00	入会申込日
	26	木	9:00	定例理事会
	27	金	10:00	新入会員研修会 (3月入会会員)

入会説明会に参加を希望される方は、前日までにシルバー人材センターまでご連絡ください。電話042-565-0531
但し、出張入会説明会に参加される方は、事前連絡は不要です。

けやき131号で記載の田部井敏子様の記事「私のふるさと」に誤記がありました。戦災した場所は「新橋」ではなく「新宿」です。訂正してお詫び申し上げます。

けやき131号の訂正

就業相談日	相談時間帯
2020年1月21日(火)	①14:00 ②14:30
2月18日(火)	③15:00 ④15:30
3月17日(火)	⑤16:00 各時間1名
-	

就業相談を
実施しています。
●申し込み
電話またはセンター窓口
で、事前予約をしてください。

申し込み期限は、各月第2火曜日までです。

パソコン同好会入会募集

当シルバー人材センターでは、会員の交流の一環として平成11年「ワープロ同好会」、平成15年「パソコン同好会」と改名して活動してきました。

パソコンがWindows10になりパソコンを諦めた人も増えましたが、当会は変更後の利用方法の勉強、スマホやネットの利用方法等を含め、年賀状・暑中見舞い、諸挨拶状、カレンダー、メール、家計簿、音楽や写真の取り込み・編集等を、初心者からベテランの会員(12名)同士が教えられたり、教えたり、和気あいあいと楽しんでおります。

毎月2〜3回、月曜日の朝より約3時間開催しております。

老若男女は問いませんので、数多くの皆様の入会をお待ちしております。

市民向け無料スマホ講座開催

当センターのボランティア活動の一環として、IT業務班では令和2年2月に市民向け無料スマホ講座の開催を予定しています。詳細については2月1日付けの市報を参照ください。

- ・開催日…令和2年2月15日(土)
- ・時間…10時〜と13時30分〜の2回
- ・テーマ…初心者のためのスマホ入門